

令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

授業科目		単位	時間数	実務経験のある教員の種別	
基礎分野	哲学	1	15		
	倫理学	1	15		
	人間工学	1	15		
	生物学	1	30		
	情報科学	1	30		
	論理学	1	15		
	文化人類学	1	30		
	社会学	1	30		
	法学	1	30	○	弁護士
	心理学	1	30		
	教育学	1	15		
	英語	1	30		
	日本語表現	1	15		
	人間関係論	1	15		
	家族関係論	1	30		
	看護経済学	1	15		
専門基礎分野	解剖生理学Ⅰ(筋・骨格・循環器・呼吸器)	1	30	○	医師
	解剖生理学Ⅱ(血液・腎・体液・消化器)	1	30	○	医師
	解剖生理学Ⅲ(脳神経・代謝・内分泌)	1	30	○	医師
	解剖生理学Ⅳ(感覚器・生殖器・生体防御)	1	30		
	解剖生理学Ⅴ(生活行動から見る身体の仕組み)	1	30	○	看護師
	生化学	1	30		
	病理学	1	30	○	医師
	病態生理学Ⅰ(呼吸器・循環器・血液・造血器)	1	30	○	医師
	病態生理学Ⅱ(消化器・腎・泌尿器・歯科・口腔外科)	1	30	○	医師/歯科医師
	病態生理学Ⅲ(脳・神経・感覚器・運動器)	1	30	○	医師
	病態生理学Ⅳ(内部環境調節・性・生殖器)	1	30	○	医師
	病態生理学Ⅴ(病原微生物による感染)	1	15		
	病態生理学Ⅵ(小児疾患)	1	15	○	医師
	病態生理学Ⅶ(精神疾患)	1	15	○	医師
	微生物学	1	15		
	薬理学	1	30	○	医師
	健康と栄養	1	15	○	管理栄養士
	公衆衛生学	1	30		
	医療概論	1	15	○	医師/看護師
	看護関係法令Ⅰ	1	30		
	看護関係法令Ⅱ	1	15		
	社会保障・社会福祉	1	30		
	保健医療福祉行政論Ⅰ	1	30		
	保健医療福祉行政論Ⅱ	1	30		
	保健医療福祉行政論Ⅲ	1	15	○	専任教員
	疫学Ⅰ	1	30		
	疫学Ⅱ	1	30		
	保健統計学Ⅰ	1	30		
	保健統計学Ⅱ	1	30		

専門分野	看護学概論	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅰ(安全を守る技術)	1	15	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅱ(コミュニケーション)	1	15	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅲ(フィジカルアセスメント)	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅳ(活動と休息・清潔)	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅴ(食と排泄)	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅵ(看護過程)	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅶ(検査・与薬)	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅷ(呼吸・創傷管理・BLS)	1	30	○	専任教員
	基礎看護学方法Ⅸ(臨床看護総論)	2	60	○	専任教員
	地域・在宅看護概論Ⅰ	1	15	○	専任教員
	地域・在宅看護概論Ⅱ	1	15	○	専任教員
	地域・在宅看護方法Ⅰ	1	15	○	専任教員
	地域・在宅看護方法Ⅱ	1	30	○	専任教員
	地域・在宅看護方法Ⅲ	1	15	○	専任教員
	公衆衛生看護学概論Ⅰ	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護学概論Ⅱ	1	15	○	保健師
	公衆衛生看護支援Ⅰ(家庭訪問・健康相談)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護支援Ⅱ(地域ケア体制づくり)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護支援Ⅲ(健康教育の方法)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護支援Ⅳ(地域診断の展開)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護支援Ⅴ(地域診断と施策化)	1	30	○	保健師
	公衆衛生看護活動展開論Ⅰ(母子保健活動)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護活動展開論Ⅱ(成人保健活動)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護活動展開論Ⅲ(障害・精神・難病)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護活動展開論Ⅳ(高齢者・歯科保健)	1	30	○	専任教員
	公衆衛生看護活動展開論Ⅴ(産業保健)	1	30	○	保健師
	公衆衛生看護活動展開論Ⅵ(学校保健)	1	30	○	養護教諭
	公衆衛生看護活動展開論Ⅶ (感染症の保健活動)	1	30	○	専任教員/保健師
	公衆衛生看護活動展開論Ⅷ (生命と暮らしを守る公衆衛生看護活動)	1	15		
	公衆衛生看護管理論Ⅰ(管理機能)	1	30	○	保健師
	公衆衛生看護管理論Ⅱ(健康危機管理)	1	30		
	成人看護学概論	1	15	○	専任教員
	成人看護学方法Ⅰ(急性期看護)	1	30	○	専任教員
	成人看護学方法Ⅱ(回復期看護)	1	30	○	専任教員
	成人看護学方法Ⅲ(慢性期看護)	1	30	○	専任教員
	成人看護学方法Ⅳ(がん看護)	1	15	○	専任教員
	老年看護学概論	1	15	○	専任教員
	老年看護学方法Ⅰ	1	30	○	専任教員
	老年看護学方法Ⅱ	1	30	○	専任教員
	小児看護学概論	1	15	○	専任教員
	小児看護学方法Ⅰ	1	30	○	専任教員
	小児看護学方法Ⅱ	1	30	○	専任教員
	母性看護学概論	1	15	○	専任教員
	母性看護学方法Ⅰ	1	30	○	専任教員
	母性看護学方法Ⅱ	1	30	○	専任教員
	母性看護学方法Ⅲ	1	15	○	専任教員

専門分野	精神看護学概論	1	15	○	専任教員
	精神看護学方法Ⅰ	1	30	○	専任教員
	精神看護学方法Ⅱ	1	30	○	専任教員/看護師
	地域連携と継続看護	1	30	○	専任教員/看護師
	薬物療法と看護	1	15	○	専任教員
	周手術期の看護	1	30	○	専任教員
	終末期の看護	1	15	○	専任教員/看護師
	統合演習	1	15	○	専任教員
	看護研究の基礎Ⅰ	1	15	○	看護師
	看護研究の基礎Ⅱ	1	30	○	専任教員
	国際看護と災害看護	1	30	○	看護師
	看護管理Ⅰ	1	30	○	専任教員
	看護管理Ⅱ	1	15	○	専任教員
	基礎看護学実習Ⅰ	1	40	○	専任教員
	基礎看護学実習Ⅱ	2	80	○	専任教員
	地域・在宅看護論実習	2	80	○	専任教員
	公衆衛生看護支援実習	2	80	○	専任教員
	公衆衛生看護活動展開論実習	2	80	○	専任教員
	公衆衛生看護管理論実習	1	40	○	専任教員
	地域で生活する対象への看護	2	80	○	専任教員
	慢性期の理解と看護援助	2	80	○	専任教員
	生活行動に障害のある対象への看護	2	80	○	専任教員
	急性期にある対象への看護	2	80	○	専任教員
	人生の最終段階にある対象への看護	2	60	○	専任教員
	小児看護学実習	2	80	○	専任教員
	母性看護学実習	2	80	○	専任教員
	精神看護学実習	2	80	○	専任教員
	統合実習	2	60	○	専任教員
合計		134	3720		
うち実務経験のある教員等による授業科目 合計		103	2970		

※実務経験とは、「機関要件の確認事務に関する指針」に基づき、大学等における教育研究活動ではない「実務」の経験を指すものであり、他の大学等における教員としての勤務経験は、「実務経験」には該当しない。

※専任教員とは、「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」第五 教員等に関する事項1 専任教員及び教務主任に基づく。